

令和6年12月5日
愛媛大学

令和8年度愛媛大学工学部社会デザインコースの改革 「建築・社会デザインコース」について (記者説明会の開催)

愛媛大学工学部工学科 土木・環境分野 社会デザインコースは、文理型入試の導入により理系学生に加えて文系学生を受け入れ、持続可能な環境創造や豊かなまちづくり、地域デザインを担う技術者を輩出してきました。このたび、近年の総合的なまちづくりや空間デザインに対する要請の高まりに応え、令和8年度からコース名称を「建築・社会デザインコース」に変更し、一級建築士の受験資格への対応を目指したカリキュラムを導入することになりました。土木・建築・都市などの幅広い知見を有し、総合的な空間デザイン力を有する技術者・設計者の育成を目指します。

つきましては、下記のとおり記者説明会を実施しますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記

日時：令和6年12月16日（月） 11時00分～

場所：愛媛大学本部5階 第1会議室

会見者：愛媛大学 学長

仁科 弘重

愛媛大学 理事・副学長

八尋 秀典

愛媛大学 工学部長

森脇 亮

列席者：愛媛県 土木部長

吉良 美知宏

(一社) 愛媛県建設業協会 建築部会長 松山 清

(公社) 愛媛県建築士会 副会長 花岡 直樹

(一社) 愛媛県建築士事務所協会 会長 烏谷 陽一郎

<お願い>

事前に取材の参加者数を把握するため、取材に来られる場合は12月12日（木）までに、電話又はメールにて下記担当までご一報ください。

本件に関する問い合わせ先

(担当部署) 工学部事務課 森田

TEL : 089-927-9675

Mail : koushomu@stu.ehime-u.ac.jp

※送付資料2枚（本紙を含む）

社会デザインコース (H23~)

国内他大学に先んじて工学部に文系学生を受け入れてきた教育コース

入試 文理型25人

前期:14人(個別:数学+英語)、後期:7人(個別:面接)、推薦I:4人

身につけること (学修内容・能力)

- 自然科学・社会基盤工学の知識
- 公共経済・景観等の知識 デザイン力

カリキュラム構成 (専門教育科目)

(1) 自然科学・社会基盤工学系科目

国土形成史 構造力学 土質力学 水理学 地球環境学
建設材料学 応用数学 測量学 社会基盤工学実験 etc.

(2) デザイン系科目

土木計画学 社会資本の整備と運用 住民参加と合意形成
社会心理学 景観デザイン 地域社会デザイン演習 etc.

卒業生が地域社会で担うこと

- 豊かなまちづくり
- 地域デザイン
- 持続可能な環境創造

建築・社会デザインコース (R8~)

土木・建築・都市などの分野を超えて、相互に会話が成立する技術者および設計者を養成する教育コース

入試 文理型25人(変更なし)+**理型5人**(2年次にコース配属)

身につけること (学修内容・能力)

- 自然科学・社会基盤工学の基礎知識
- 公共経済・景観等の知識 デザイン力
- **建築学の知識 (一級建築士受験資格に対応)**
- **総合的デザイン力・空間の構成力**

カリキュラム構成 (専門教育科目)

(1) 自然科学・社会基盤工学系科目 (選択・統合、内容を調整)

(2) デザイン系科目 (内容を調整)

(3) **建築系科目** (新設例)

建築設計製図 住居学 建築計画 建築史 建築環境工学
建築設備工学 建築施工 建築法規 etc.

(4) **分野横断的科目** (新設例、1~3を橋渡しする科目)

デザイン思考とロジックモデル 資源マネジメント論
公共政策学、計量経済学 デジタルファブ리케이션演習 etc.

• 新規採用教員(3名)・非常勤講師による授業担当

卒業生が地域社会で担うこと

- 総合的なまちづくり・地域づくり・環境づくり
- トータルな空間デザイン
- 分野横断的なコミュニケーション